

# 非核・いしかわ

事務局／石川民医連労働組合気付  
〒920-0848 金沢市京町 28-8 TEL076-251-0014  
郵便振替口座 00760-0-15689 会報込年会費 3000 円

非核五項目

- ① 全人類共通の課題として核戦争防止、核兵器廃絶の実現を求める。
- ② 国是とされる非核三原則（つくらず、もたず、もちこませず）を厳守。
- ③ 日本の核戦場化へのすべての措置を阻止する。
- ④ 国家補償による被爆者援護法を制定する。
- ⑤ 原水爆禁止世界大会のこれまでの合意にもとづいて国際連帯を強化する。

1面 映画「アオギリにたくして」試写会 被爆アオギリ2世を植樹	5面 2015年国民平和行進の成功のために 神田順一	7面 岡田一杜さんを偲んで 編集室より	岩原茂明
3面 NPT要請報告・懇談会の開催案内 「花鳥風月集」発行に寄せて 中村昭一	詩人会議「独標」より 東風吹かば 大川陽一	8面 「被爆者が描いた体験画展」 絵手紙コーナー 非核平和・行事予定	中田喜重 広瀬勝子
4面 署名とパレードで影響力を 私に繋がる生命を想う 内藤晴一郎 角田主枝	6面 日本軍「慰安婦」問題を考える 非核の政府の実現めざして 末友雅子 山口修治		

## 映画「アオギリにたくして」試写会を開催 被爆アオギリ二世を大乗寺丘陵公園に植樹

### 平和への願いを繋いで

四月二一日（土）、今にも泣きだし  
 そうな曇り空の下、映画「アオギリに  
 たくして」の試写会が松ヶ枝福祉館で  
 開催されました。挨拶に立った県原爆  
 被災者友の会の西本多美子さんは、昨  
 年八月広島の世界大会の折に見たこ  
 の映画の素晴らしさに感動して、被爆  
 七〇周年事業として上映会を企画し  
 たこと、そのため恒例の「平和のつら  
 像前の式典の切り替えを実行委員会  
 にお願ひしたと経過を話されました。  
 続いて上映された映画は、現代の女  
 性ライターが軸となって、七〇年前の  
 広島で被爆した若い主人公（モデルは



植樹会参加者とアオギリ二世の銘盤



沼田鈴子さん）が両親・妹の家族に支  
 えられ、恋人、職場の仲間たちとの出  
 会いや葛藤の中で成長していく姿を  
 丁寧につづったものです。しかし描か  
 れているエピソードは大変壮絶で、被  
 爆時の怪我で左足を切断、婚約者の戦  
 死の報に自暴自棄になったり、家族の  
 支えの中でやっとその苦しみを乗り  
 越えて職場復帰を遂げたにも拘わら  
 ず、被爆者同士の結婚を反対されて駆  
 け落ちの約束を違えたことで恋人が  
 自殺、そして父の病死・・・。  
 これでもかという程の不幸が続く  
 中で、職場の中庭に残されていた被爆  
 アオギリの再生に励まされて語り部

### 花鳥風月

昨今、世界を見渡せば中東  
 のISやウクライナの問題な  
 どがある。国内に目を転じる  
 と、辺野古の基地建設や集団  
 的自衛権と「戦争立法」があり

平和を脅かすことがあふれている▼こ  
 の原稿の締め切りは四月一〇日なので、  
 いっせいで地方選で安倍政権の暴走に歯  
 止めをかけるような勢力の躍進がある  
 のかどうか、現時点では全く分からない  
 ▼そんな中で、ここ数日の報道では、天  
 皇が慰霊のためにパラオを訪問した件  
 が、非常に大きく取り上げられている。  
 ▼天皇制というものが必要かどうかは、  
 議論が分かれる。また、天皇夫妻が訪問  
 するために相当額の国費を要している  
 はずであり、それが妥当かどうか、検  
 討を要する課題であろう。それに、佳境  
 に差し掛かっている選挙戦の報道が脇  
 に追いやられているのも、どうかとい  
 う気がする▼しかし今回の件は、世界と日  
 本の平和に反するものではなからうし、  
 訪問をしたという天皇自身の善意は  
 疑うべくもない▼「天皇を中心とした神  
 の国」をつくりたがっている一派は、い  
 つもは天皇を「政治利用」しようとする  
 が、今回はまるで動きが見えない。むしろ  
 我々が、積極的に「政治利用」したら  
 どうであろう。(山)

として立ち上がっていく主人公の強さに圧倒されました。そして場面ごとに涙が流れるのをがまんできませんでした。

上映後、統括プロデューサーでもある中村里美さんのスピーチでは、二七年前の西本さんとの出会いがあつて原作の沼田鈴子さんへの取材があり、映画にして広めたいという思いに駆られて、今日の試写会へと繋がった。

是非多くの方にこの映画を観てもらい平和への願いを広げたいと訴えられました。そして締めくくりに音楽監督の伊藤茂利さんのギター伴奏でテーマ曲「アオギリにたくして」を披露しました。この感動を起点にして普及活動が始まります。

### アオギリの苗木を植樹

試写会終了後、大乘寺丘陵公園に場所を移して広島から取り寄せたアオギリの苗木を植樹しました。金沢市内一円が眺望できる大変見晴らしの良い場所で、参加者全員が囲む中で三〇センチほどの小さなアオギリの苗木が植えられました。一旦、近くのゲストハウスで昼食会を兼ねて懇談、感想を出し合いました。その後、偶然の経緯でしたが、もう一度植樹した場所に移って、参加者全員で苗木を前にして

「アオギリにたくして」を歌う機会がありました。

被爆アオギリをめぐって、人々の平和への願いの強さとそのつながりを感じさせる一日でした。七月二十六日(日)午後一時から、石川県文教会館ホールでの本番上映会で一人でも多くの方々に見ていただきたいと思います。(I記)

### 映画「アオギリにたくして」HP

#### 統括プロデューサー

#### 中村里美さんの寄稿文より

石川県金沢市での「アオギリにたくして」試写会で二七年ぶりに、金森俊朗先生と再会！一九八八年、金森先生のクラスでヒロシマとナガサキの被爆者のメッセージをアメリカで伝えたお話をさせていただきました。その時のご縁からこの度の上映会が実現し、今日までを振り返り感無量です！



### □□存じですか□

#### アオギリについて

樹皮が緑色で、葉が桐に似ていることが名前の由来。

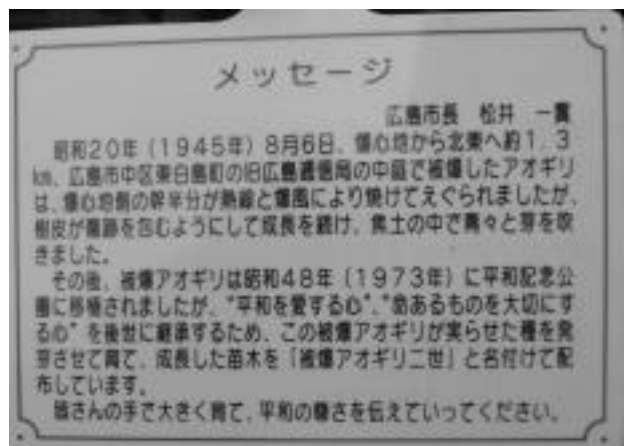
△成木は一五m位の大木になり、初夏五〜六月ごろに、新緑の中にクリーム色の小花が大きな房になって垂れ下がるように咲く。花には花弁が無く花弁に見えるのは五枚の細長い萼片。



葉は大きな手の平形で裏に褐色の毛が生える。

△原産地は中国、台湾、インドネシアなど東南アジア。日本では沖縄県に自生するが、公園・街路樹として関東以西で植栽される。

○以前、県原水協が卯辰山玉兎ヶ丘に植えられたが土壌が粘土質のためだったのか、雪害なのか育たなかった。



広島市長のメッセージも掲示してあります

○苗木から若木に成長するまで冬場は「コモ掛け」をし、「寒さと積雪」からの保護が必要でしょうが、時々成長を見る優しさが一番。

○今回植栽した場所は、大乘寺丘陵公園の一番上の高台「見晴しの丘」で金沢市街と日本海が一望できる眺望の素晴らしいところです。

○車で行かれるときは、山側環状線を大乘寺口から野田山墓地方面に入り、大乘寺丘陵公園・上部駐車場が便利。

○駐車場から一番上(左)の散策路(遊歩路)を約一〇m程入った見晴しの丘左側に「小さい御影石の石碑」があります。駐車場地図はインターネットで確認できます。

# 非核の政府を求める石川の会第二七回総会・記念企画

## 二〇一五年、被爆七〇年を

### 核兵器のない世界への転換点に

#### NPT要請報告・懇談会の開催案内

戦後、被爆七〇年という節目の年に、四月二七日から五月二日まで、ニューヨークの国連本部で二〇一五年核不拡散条約(NPT)再検討会議が開かれます。今年は二〇一〇年のNPT合意「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」「そのための枠組みづくり(＝核兵器禁止条約の締結)」の具体化、実行に踏み出すことができるかが焦点になっています。

このため、世界の反核平和団体が二〇一五年NPTの開催時期に国際共同行動(ニューヨーク行動)を計画しています。原水爆禁止日本協議会による「核兵器全面禁止のアピール」国際署名(五〇〇万筆)、平和首長会議による核兵器禁止条約の交渉開始をもとめる市民署名(一六〇万筆)等がこの機会に国連本部に届けられます。今回のNPT・ニューヨーク行動に日本から一〇〇人以上、石川県から

も十数人が参加し、NGO集会、パレード、アピール署名の提出、NPTの傍聴、原爆展、被爆証言、各国政府代表部への要請など多彩な行動を行います。

今年の総会記念事業は、NPT要請行動に参加した皆さんに二〇一五年NPT再検討会議の最新情報とニューヨーク行動の実際について報告いただく懇談会を計画しました。

進行役は二〇一〇年、二〇一五年と二回連続でニューヨーク行動に参加する井上英夫代表世話人が行います。皆さまのご参加をお願いします。

#### 記

日時 五月三十一日(日)

一三時半～一五時半

会場 近江町交流プラザ四階集会室  
報告者 二

・角田主枝(コープいしかわ理事、被爆二世)

・中内晃子(新日本婦人の会金沢支部常任理事)

・西本多美子(石川県原爆被災者友の会事務局長)

司会者 二

・井上英夫(代表世話人、金沢大学名誉教授)

主催 非核の政府を求める石川の会  
後援 石川県原爆被災者友の会

石川県宗教者平和協議会

石川県民主医療機関連合

コープいしかわ

金沢医療生活協同組合

新日本婦人の会石川県本部

原水爆禁止石川県協議会

\*NPT要請報告・懇談会終了後、第二七回総会を開きます。

.....

#### 『花鳥風月集』発行に寄せて

編集長 中村昭一

この度、「非核・いしかわ」二〇〇号を記念して、『花鳥風月集』が発刊されることになりました。執筆を担当してきた一人として、とても嬉しく思います。

『花鳥風月』は「非核の政府を求める石川の会」の会報「非核・いしかわ」の一面の下を飾るコラムです。会報は一五〇号から集団編集体制になり、一五七号からコラムが始まりました。折しも福島過酷事故直後の刻々と変化する状況掌握に、本会の存在が、如何に意義あるものであるかが明らかとなるなかでの開始であり、編集委員の熱意の表れでした。『花鳥風月』の内容は、その時々核に関する話題だけでなく幅広いものであり、読者の心を癒すものも少なくありません。このように多岐にわたる話題について、かなり踏み込んだ意見を書くことができるのは、執筆者の考えを強く反映させることができるコラムの特長にあるのかもしれない。

『花鳥風月』が、会員と本会の活動を結び、より心かよう懸け橋となることを願っています。



\*本号に同封して会員に進呈します

私もニューヨーク行動に参加します

## 署名とパレードで影響力を

内藤晴一郎

二〇一〇年に続き二度目の参加です。前回の署名は三月の送り出し集会で約四〇〇万筆集め、船便でニューヨークに運びました。参加者が約三〇〇万筆運び、六九〇万筆を国連前のハマーシールド広場に積み上げました。国連前でドウアルテ国連上級代表とカバクチュ克蘭議長に目録を渡し、議長は翌日の会議の冒頭で「昨日市民の思いを受け取りました。市民の思いを会議に生かしましょう」と発言され、私達は署名の威力を実感し、喜び合いました。

今回の署名は送り出し集会で、前回よりも多い四二六万筆集まりました。ところが、アメリカの港湾労働者のストライキの影響で、荷揚げが間に合わないことになりました。それで今回は自分たちの集めた署名のほかに、一人二〇〇〇〜五〇〇〇筆の署名を分担して運びます。現地で箱に詰め、広場に積み上げます。手間がかかるが私達が集め、運び、積み上げるといふ事実により効果が上がることが期待されます。

昨年一〇月、国連総会第一委員会、「核兵器の人的影響に関する声明」に過去最高の一五五カ国が賛同しました。最初の二〇一二年四月では一六カ国の賛同だったのが二年半で一〇倍近くに増えました。

四月二七日から始まるNPT再検討会議では、「段階的アプローチを支持し、前回NPTが決めた行動計画を、長期目標ととらえる国々（核保有国と日本）」と圧倒的多数の「行動計画の実行をせまる国々」とのせめぎ合いが見込まれます。

今回も日本代表一〇三四人とアメリカをはじめ世界の反核平和団体と共に数千人のパレードと署名の力で、NPT再検討会議に大きな影響を与えたいと思っています。

(原水爆禁止石川県協議会事務局長)

## 私に繋がる生命を想う

角田主枝

私に繋がる生命を想う。一人でも欠けていたら此処にはいないのだ。父と母。祖父母。曾祖父母。遡ると物凄い数になる。

私の父は今から七〇年前の八月、ピカドンにあった。爆心地から二キロ地

点。六歳になる誕生日が間近に控えていた。暑い夏の日。父は三歳下の弟と二人、外へ遊びに出かけた。刑務所の塀沿いを歩いていると、ピカッと閃光が走る。咄嗟に弟の手を引き、たまたま玄関が空いていた家上がりこもった途端、家の下敷きになったという。どれぐらいの時間が経過したのかもわからない。気づいた時には弟が気を失ったままだったので、頬にビントをくらわし意識を取り戻した。

つい最近聴いた話だが父は六〇歳を過ぎてもなお、赤土の匂いを嗅ぐとフラッシュバックで当時のことを思い出していたらしい。家の下敷きになつてはいたが、助けを求めて救い出された幼い二人が見た光景。どれ程の衝撃を受けたのだろうか。

私が初めての子どもを授かって里帰り出産した時のこと。毎日必ず病院にやって来て生後間もない孫娘を愛しそうに抱く父。「自分の命が繋がっていくと思うと、何とも言えん」と目を細めていた。

私は、故郷広島を離れ、年を追う毎に「ヒロシマ」を感じるようになっていった。父が生きているうちに、父の生きた証を残しておきたい。そんな想いが巡り巡っていたこの春。コープいしかわの平和への取り組みで、NPT

再検討会議への組合員代表派遣者の一人として被団協の皆さまと共に発つことが決まった。被爆者である方々のサポートが主な役目。現地で、聞いて感じたことを日本に持ち帰り、次代を生きる子どもたちに伝えていきたい。

被爆二世である事実には正面から向き合うことを決めた私。「ミッコも生まれるべく生まれたのだから健康に気をつけてゆっくり頑張ってください」メールで届いた父の言葉。胸が熱くなった。

(コープいしかわ理事)

## 横浜市の大西美子様から 募金と激励をいただく

「運動募金で応援させて下さい。皆様のお働きが祝福されますようにお祈りいたします」

とメッセージが添えられて、非核の政府を求める石川の会へ五千円の募金をいただきました。

本会のホームページを閲覧されて運動募金を送っていただいたものと思えます。

大きな励ましになりました。ありがとうございます。(本会事務局)

## 二〇一五年原水爆禁止国民平和 大行進の成功のために

神田順一

今年の3・1ビキニデー全国集会では「平和行進分科会」に参加した。他府県の先進的な報告や意見を紹介し、石川県内の平和行進（六月七日〜二十四日）の成功に役立つことを期待する。

### ●自治体との協力関係を重視

・平和行進や原水爆禁止世界大会は、各自治体の「非核平和宣言」にもとづく取り組みである。平和首長会議への加盟促進など自治体との協力関係が年々よくなっている。特に自治体幹部職員との信頼関係が大事である。



2014年国民平和行進／東京—広島コース

・平和行進の事前折衝で各自自治体を毎年訪問し、平和行進への協力と共に平和事業の拡充を要請しており、自治体の対応に新たな変化が生まれている。  
・今年是被爆七〇年の特別の年である。自治体との事前折衝ではこの点を強調して従来より踏み込んだ対応を求めていく。

### ●沿道の人たちに共感を広げるために

・平和行進はいつでもどこでも誰でもできる。「歩くこと」は共感を持ってもらえる取り組みである。

・平和行進は沿道の人たちに共感を広げる知恵が必要である。これまでのような団体旗を掲げることには拘らず、何をアピールしているのかよく分かる表現方法が大切である。

・メッセージの入った旗やのぼりで沿道にアピールすること。

・沿道とのふれあいをどう作り出すのか、音楽の力は大きい。楽しく平和行進をやりましょう。

・町並み紹介やその土地の方言を生かしたアピール、中学生にも分かるように話しかけること。紋切型のスローガンはやめ、アピールの仕方を工夫すること。

・全国の通し行進者が「平和行進で

す！」「広島まで歩きます！」とアピールすると沿道の人たちから大きな反響がある。

・五月六日に東京・夢の島公園を出発し、全国すべての自治体の通過を目標に、全国一のコースでのべ一〇万人が参加する平和行進。全国の通し行進者たちが八月四日に広島平和公園に集結する壮観なシーンを感動的に紹介されていた。

### ●平和行進実行委員会の先進例に学ぼう

・各府県の被爆者友の会、生協連、原水協が軸となり、実行委員会を構成、共同行動を強めている。

・県内通し行進者を複数配置し、次の世代へのバトンタッチを心掛けている。

・平和行進FAXニュースを毎日発行している。

・一四年連続で全国の通し行進を続けている竹田昭彦氏（写真左端の人）は五月六日出発式から八月の原水爆禁止世界大会まで毎日ブログ（<http://takeda-a.net/>）を更新している。

・行進中は必ず救護班を設けて車で随行している。

## 詩人会議かなざわ「独標」より

### 東風吹かば

大川陽一

桜の花が咲いたよ 今年もまた  
桜の花が散ったよ 淡雪のように  
故郷は遠い 尾瀬の向こうよ  
春の風に揺れるは 優しい面影

向日葵が咲いたよ 陽の光浴びて  
向日葵は歌うよ いのちのかぎり  
故郷は遠い 浜の通りよ  
夏の空に浮かぶは 少年の日々よ

石楠花が咲いたよ 安達太良山に  
石楠花は話すよ 里の四季を  
故郷の山は 昔とおなじ  
朝の光にかがやき 鳥は飛び立つ

東の風が吹いたよ 弥生の昼下がり  
主の居ない家には 便りも届かず  
故郷は遙か 旅の寝倉に  
月の灯りが照らすは 明日への道よ

人の世のよろこび 儂さ知れど  
目に見えるものだけ 信じるなかれ

## ◆特別講演会(三月一五日、金沢市文化ホール)・報告◆

## 日本軍「慰安婦」問題を考える

## 有馬理恵さんのお芝居とおはなし



熱演する有馬理恵さん

るのはお金じゃない！日本国政府の謝罪と補償です。私たちは人間です。人間は人間の尊厳を否定することは出来ません！！」トマサさんになりきった迫真の演技です。

役からご本人に戻り、軍人だった祖父が宮古島で「慰安所」と関わっていたのではないか、真実を知り伝えようと決意したと語る有馬さん。この舞台への強い思いが伝わってきます。

岩月さんは証言から見えてくる日本軍「慰安所」の真相を語ります。

## □「慰安所」を設置した四つの目的

- ・ 強姦対策
- ・ 性病対策
- ・ 兵士の慰安
- ・ 防諜

でも「慰安所」の設置は性暴力を容認するメッセージとなり強姦は後を絶たなかった。

## □「慰安婦」問題、強制はあったのか：

強制的連行だけでなく、逃げられない状況下で性行為を強制したこと自体が強制。

「米、味噌、醤油すぐ送れ。その意味分かりますか」有馬さんからのクイズ。答は「米は日本人、味噌は朝鮮人、醤油は台湾人の慰安婦のこと」人間扱いされなかったのです。

後半は、故郷に帰れなかった「慰安婦」へのレクイエム。少女の心と体を踏みにじり、男達は捕らわれもせず、痛みを感じることもなく戦後平気で市民の中で生きている。誰が責任をとるのかと訴えつつ、それでも「私たちは悲しみを越えて荒野を目指す」と凜として立つ。有馬さんのお芝居は、貴重な追体験の機会となりました。

## □「慰安婦」の戦後、そして今を生きる 私たちがなすべきことは：

殺された人、置き去りにされ、やむなくその地で生きた人、故郷へ戻っても「日本兵の使い捨て」と蔑まれ、人間の尊厳が失われたまま暮らした人：過酷な人生でした。

もう二度とくり返さないために、学び伝えることが必要です。

最後は慰安婦問題の被害、加害の証言を朗読劇にしたもので締めくくられました。

岩月さんは、「酒と女を与えておけば死ぬことは当たり前とされた男性も惨めな存在、今、男性は儲けのために働かされ、命を大事にすることから

疎外されている。家父長制に戻したい憲法改正案、男中心の政治は危険」と男性からジェンダー視点のお話が出たのも、とても良かったです。(末友雅子)

## 非核石川の会 リレーエッセイ

## 非核の政府の実現めざして

山口修治

東日本大震災から丸四年目の三月一日、金沢駅前で、「どいね！原発！！いらんわいね！」と訴えた。三月八日には、金沢市役所前に四〇〇名が集った『原発ゼロ・パレード』に参加し、新塲町まで歩き、道行く人に呼びかけました。

福島原発事故の中心部にはいまだに触れることも出来ず、汚染水はあふれつづけ、事故の処理の見通しもたっていないのに、安倍暴走政権は、日本の原発は世界一の安全技術・基準だとして輸出に奔走し、大間原発の建設を促進し、各地の原発の再稼働にやっきとなっている、なにをかいわんやです。

それもそのはず、世界で唯一の被爆国であるにもかかわらず、核兵器廃絶の国連決議にたったの一度も賛同せず、アメリカの核の傘の下に入り続け、

俳優、有馬理恵さんのおしばいと日本平和委員会の事務局次長という硬い肩書きの男性、岩月康範さんのおはなしがどんな風に絡んで行くのか、観て聴いて納得！でした。「慰安婦」にされた女性の思いや証言を有馬さんが演じ、その背景や裏付け資料などを岩月さんが語るといふ、お二人の息が合った進行スタイルでぐいぐい引き込まれた特別講演会でした。

冒頭は一九九三年東京地裁でのトマサ・サリノグ(フィリピン)さんの証言から。家に押し入った日本兵に目の前で父を殺され、拉致監禁強姦の後、慰安婦にされました。「私が求めてい

あげくは、他国を攻める手助けをするために、特定秘密保護法を成立させ、集団的自衛権の閣議決定をして、着々とその準備を行っています。

そして、その総仕上げに、第二次世界大戦については歴史家に判断をゆだねると七〇年経っても言い続け、天皇の元首化、そして、九条を根本からゆがめる国防軍の創設や、人権は自立・自助を柱として二五条を骨抜きにするなど、憲法の大改悪を来年の参議院選挙後に発議すると明言し、来る所まで来た安倍政権の暴走です。

しかし、原発問題では、ドイツが日本を他山の石として原発ゼロ方針を確定し、先の大戦については朝鮮や中国、そして、アメリカからさえ、歴史の審判をゆがめることについて強い異論が出されて、もちろん、自民党内部からも多くの異論が出ています。そんな世界の動きに確信を持ちつつ、あらためて、現憲法の成立過程に

思いをはせ、戦後七十年の日本の歴史を振り返り、主権在民と平和を握ってはなさず、『人格権に勝るものなし』とし『国富とは自然豊かな日本の自然と豊かな国民生活である』とした大飯原発再稼働差し止め判決をかみしめつつ、核兵器廃絶と原発ゼロの運動に参加して行きたいと思っています。

その一助として、一斉地方選挙では革新政党の躍進のために汗を流したい！

### 岡田一杜さんを偲んで

岩原茂明

金沢市の和川柳社の代表者であった岡田一杜さんが死去し、私にお鉢が回ってきて、事務局長ならということ引き受けている。

ちなみに、岡田さんは、戦前の川柳作家であった鶴彬の研究を一九五〇年代から始め、やがてそれは鶴彬顕彰会に発展し、また、しんぶん赤旗に川柳の文芸欄ができてからは、初代の選者でもあった。

二〇一四年九月一日に鶴彬の故郷のかほく市に「ふるさと偉人館」がオープンしたのを見届けてからの後、入退院を繰り返して、くしくも三月一日にみまかった。

岡田さんと、和川柳社は、反核平和の川柳を追及してきた。

海に陸に核をならべて原爆忌

といった句を残しておられる。

一と

実は、岡田さんは原爆被爆者のひとりでもあったはずが、たいへん残念なことに、それを証明して頂ける方が生

存しておられなかったために、認定を受けることができなかった人である。今残されているのは長崎市助役発行人の「震災証明書焼失セル事ヲ証明ス」という書類だけだ。

この書類の写しは八月一五日の不戦のつどいなどで展示することは御遺族に了解して頂いているので、あえてここに記しておきたい。

一方で、私はfacebook上に平和川柳研究会を立ち上げて、三〇代・四〇代の方を中心に参加されているので、ふたつまとめて闘う種火を自分が背負うしかないと感じた。

### 《編集室より》

◎今号編集の段階で統一地方選挙前半戦が終了した。結果云々よりも投票率低下の意味を考えたい。期日前投票の簡略化や投票終了時間の繰り下げ等々、何をやっても下がるばかり。そして無投票区も多い。そのうちに手土産が必要かと軽口が出てくる。議会制民主主義成立のためのバックグラウンドが弱体化している兆しといえよう。ファシズムの台頭を許してはならぬ。「そうはさせじ」と踏みとどまる『意志の力』を示さずして未来はない。感銘を受けた関連歌を記したい。「言うことも／できなくなつたが／

手にはまだ／平和を守る／一票がある」【八坂スミ】(ま)

\* \* \*

◎会報「非核・いしかわ」二〇〇号発行を記念して、編集委員会ではこの程「花鳥風月集」と「非核・いしかわ」合本を作成しました。「花鳥風月集」は五〇〇部発行し、会員には今号と一緒に進呈しました▼合本は会報形式に変更した一五〇号(二〇一一年一月)から二〇〇号(二〇一五年三月)までを製本化しました。編集委員がそれぞれ保存していた会報を集めて製本したもので一三部作成できました。編集委員会を中心に有効活用させていただきます。なお、一五〇号からのバックナンバーは本会ホームページにて閲覧できるようになっています▼非核石川の会機関紙は創刊号から一四九号まではB4判の「ニュース」(ワープロ文書)として前事務局長の森昭さんが殆ど一人で精力的に編集・発行されてきました。本会の歩みを知る道標であり、散逸しないよう今後は「ニュース」の保存とデジタル化を計画しています。(か)

\* \* \*

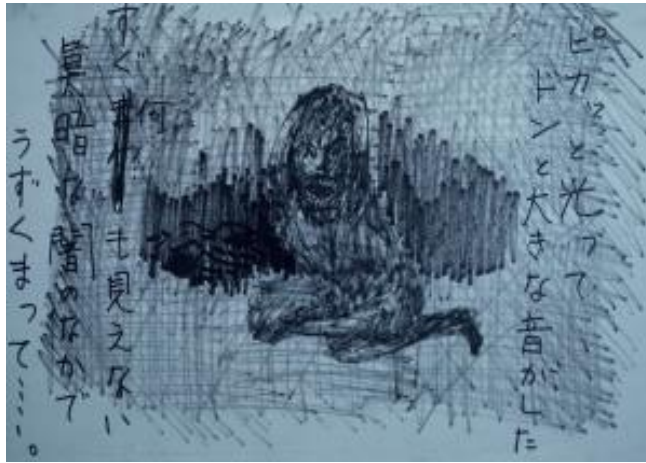
◎「高浜原発再稼働認めず」の福井地裁判決は今号編集最終盤の特報。これは次号にて。

「被爆者が描いた体験画展」⑦

石川県原爆被災者友の会 中田喜重

ピカッと光って

ピカッと光って、ドンと大きな音がした。すぐ何も見えない真っ暗な闇のなかで、うずくまって…。



今はどうしているやら

親から離れて、大泣きながら走り去っていった子ども。頭や腹に怪我をしていた。今はどうしているやら。



(1977年7月7日 中田喜重撮影)

絵手紙コーナー

金沢医療生協絵手紙班

広瀬勝子



《非核平和・行事予定》

月	日	曜	時	行事名	場所
4	25	土	8:30	2015年NPT再検討会議壮行会	小松空港1階「加賀」
5	1	金	9:00	2015年メーデー	金沢市本多の森公園
	3	日	14:00	平和憲法施行68周年県民集会(講演・五十嵐仁さん)	本多の森ホール
	10	日	10:00	平和町九条の会発足会	金沢市平和町集会場
	23	土	14:00	戦争をさせない石川の会講演(孫崎 享さん)	石川県教育会館3階ホール
	30	土	14:00	志賀原発を廃炉に 訴訟原告団総会	石川県地場産業振興センター
			15:00	講演 2005年志賀原発2号機住民勝訴判決「井戸謙一元裁判官金沢で語る」	
	31	日	13:30	「NPT要請参加者報告と懇談会」非核の政府・石川の会主催	金沢市近江町交流プラザ4階
			15:30	非核の政府を求める石川の会第27回総会	同上
6	6	土	14:00	石川県平和委員会総会	未定
	7日(日)~12日(金)			2015年国民平和大行進・石川県内能登路行進	実行委員会の日程表で確認を
	10	水	18:30	憲法改悪反対石川県実行委員会主催の集会	いしかわ四高記念公園
	13日(土)~24日(水)			2015年国民平和大行進・日本海コース石川県内加賀路行進	実行委員会の日程表で確認を
	18	木	13:30	小松基地爆音訴訟公判	金沢地方裁判所
	27	土	13:30	石川憲法会議・時局講演会(講師・森英樹さん)	石川県教育会館3階ホール
	28	日	13:30	石川県社保協第20回総会(記念講演・岡田知弘さん)	金沢市近江町交流プラザ4階
	28	日	14:00	紫金草合唱団15周年記念公演	石川県文教会館ホール
7	5	日	13:30	治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟石川県本部総会	金沢勤労者プラザ1階会議室
	11	土	14:00	石川革新懇総会(記念講演・沖縄革新懇代表)	労済会館(予定)
	26	日	13:00	映画「アオギリにたくして」上映会&ピースライブ(中村里美さん)	石川県文教会館ホール
8	2	日	13:00	能登と福島・手づくりの店&梅原司平と矢川光則被爆ピアノコラボ	志賀町文化ホール
				* 毎週金曜日 18:30 どいね原発アピール行動 金沢駅東口	* 祝日は休日としています
				* 核廃絶署名6・9行動/5月6日、6月9日12:00 金沢市Mza前	